



立憲民主党

りゅう ふう かい
笠友会

笠友会
リュウズクラブ編集部

〒214-0014
神奈川県川崎市多摩区
登戸1644-1
新川ガーデンビル1F
TEL.044-900-1800
FAX.044-900-1011

りゅう
笠ひろふみ

から皆さまへのメッセージ【リュウズ クラブ】vol.148

RYU'S CLUB



10.21

臨時国会召集

高市内閣が発足。 自維連立政権に対峙し、物価 高対策最優先で論戦に臨む!

10月21日に臨時国会が召集され、高市内閣が発足しました。憲政史上初めての女性総理の誕生が、海外に比べて遅れている日本の女性の政治参画（「世界経済フォーラム」2025年のジェンダーギャップ指数は、政治分野で148カ国中125位）が進む大きな一歩となることを期待したいと思います。

7月の参議院選挙での自民党大敗を受けて、3カ月もの政治空白が生じ、物価高対策やガソリン暫定税率の廃止などが遅れたことは極めて遺憾です。今後は、スピード感をもって、生活最優先の政策実現に向けて取り組んでいかなければなりません。与野党の勢力が伯仲する中、高市政権に対して、国会論戦を通じて、野党第一党としてのチェック機能を発揮しつつ、建設的な提案も行いながら、論戦を展開していきたいと思っています。

高市政権は、公明党が連立離脱したことを受けて、日本維新の会と新たな連立を組んでのスタートとなりました。連立合意書では、衆議院議員の定数削減を打ち出す一方で、企業団体献金の見直しについては先送りしています。私は議員定数の削減には賛成ですが、拙速に2党の合意だけで決めるのではなく、少数政党も含めて丁寧に議論し、幅広い合意形成を目指すべきだと考えます。「政治とカネ」の問題はまだ終わっていません。企業団体献金の規制強化については、維新も含めて自民党以外の多くの政党が求めている、今国会で結論を出せるように取り組んでまいります。

また、維新の要求を受け入れ、外交・安全保障、外国人対策、憲法改正などで右派色の強い政策が並んでいます。与野党が伯仲する勢力の下、国会対応では、国民民主党や公明党との連携が課題となります。多党化の時代を迎える中で、高市自維連立政権に対して、私たち野党が、新たな枠組みの選択肢を示すことができるかどうか問われています。

“分断と対立”ではなく“包摂と共生”の社会を目指して、中道路線の旗を掲げていきたいと思っています。



笠ひろふみ

りゅう
元文部科学副大臣

衆議院議員 党国会対策委員長

■ 笠ひろふみ後援会事務所(笠友会)

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1644-1

新川ガーデンビル1F

TEL.044-900-1800 FAX.044-900-1011



(旧Twitter)

Facebook

HP

■ 国会見学受付中

お一人でもグループでもお気軽にお申込みください。
随時受け付けております。お申込みは左記事務所
TEL.044-900-1800までお願いします!





臨時国会がスタート。 高市新政権に対峙し、国会对応の先頭に立つ!!

10月7日 野党国対委員長会談

自民党の高市新執行部が発足したことを受けて、速やかな臨時国会召集を求めることを確認した上で、首班指名選挙での野党連携に向けた協議を呼びかけました。

この後、新たに就任した自民党の梶山国対委員長、坂本前国対委員長に対し、臨時国会の早期召集を要請しました。



自民党新旧国対委員長と会談

✓ 首班指名選挙での野党連携を呼びかける



日本維新の会と
幹事長・国対委員長会談



国民民主党と
幹事長・国対委員長会談

10月10日 自民党の梶山国対委員長と会談

公明党が26年間続いた連立政権から離脱することになり、今後の国会日程について協議。梶山氏から臨時国会の召集が遅れていることへのお詫びがあり、20か21日の召集で調整する方針が示されました。



10月6日

「全ての義務教育未修了者の学習権保証を！」 国会院内集会

夜間中学等義務教育拡充議員連盟事務局長として主催者を代表して挨拶



10月23日

神保町シンポジウム 「神保町と本の文化の未来」

活字文化議員連盟事務局長として挨拶

10月16日 維新の会・国民民主党と 3党幹事長・国対委員長会談

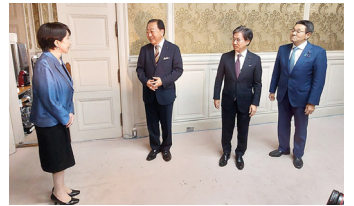
前日の3党首会談を受けて、首班指名選挙に向けての政策協議を行う予定でしたが、日本維新の会が自民党と連立協議に入ったことから、この結論を待つ、3党協議を続けるかどうかの判断をすることになりました。⇒協議は打ち切りに！



10月21日 臨時国会召集



代議士会で挨拶



高市新総理の就任挨拶



石破前総理の退任挨拶



10月22日 野党国対委員長会談

ガソリン暫定税率廃止法案を直ちに成立させて、年内に廃止することを確認しました。また、自民・維新が合意した衆議院議員の定数削減について、衆議院議長の下に設置されている選挙制度に関する協議会での議論を求めていくことでも一致し、与野党国対委員長会談で申し入れました。



与野党国対委員長会談

**野党国対会談
公明が初出席**

高市早苗内閣発足後、初めての野党国対委員長会談が22日、国会内で開かれた。自民との連立政権を離脱した公明党からは中川康洋国対委員長が出席し、立憲民主党と共産党の両党の両方に出席。一野党としての立ち位置が明確になった。

会談は約30分。立憲民主党の笠原浩史、国民民主党の戸川幸夫両氏ははじめ、共産党、れいわ新選組、参政党、日本保守党、有志の会、減税保守などの国対担当者が参加した。

会談では、野党第一党である立憲の笠原氏を中心に、左列に公明の中川氏、共産の川井也氏の順で座り、右列の席には国民民主党の古川氏が着いた。9月9日にあった野党国対委員長会談に比べて大いに期待している」と語った。

池田直

公明党の中川康洋国対委員長（右から2人目）も出席。与野党国対委員長会談は、国会内で開かれた。